第64期 中間期 報告書

2024年3月1日▶2024年8月31日

you me

株式会社 イズミ

株主の皆様へ

西友から承継した九州事業の統合作業を推進し、収益力の高い「新規SM事業」を創造するとともに新店・既存店活性化店舗を軌道にのせ、さらなる成長を目指します。

代表取締役社長
山西泰明

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、社会・経済活動の正常化が進み景気が緩やかに回復してきた一方、インフレの長期化により、消費者の生活防衛意識が一段と高まっています。加えて、採用難や各種コストの上昇など、小売業界における経営環境は依然として見通しにくい状況が継続しています。

このような状況の下、当社グループは、2023年4月にアップデートした第二次中期経営計画に基づき、既存店活性化投資とM&A・アライアンスによる事業領域の拡大によりオーガニック成長+インオーガニックな成長による長期ビジョン実現を目指していきます。これらにスピーディーに対応するため、5月にM&Aや新規事業を管轄する「投資推進事業部」を副社長直轄組織として配置するとともに、外部専門人材を登用するなど組織体制強化を図ることで、一段と推進力を高めました。

5月、既存店舗網の空白地帯である大分市内を中心に4店舗を運営する(株)サンライフを完全子会社化しました。6月には、(株)マルヨシセンターとの資本業務提携契約に基づき、四国における仕入や物流、システム統合を開始し、業務プロセスの効率化とコスト削減を推進してまいります。そして8月、連結子会社の(株)ゆめマート熊本は(株)西友が九州で展開する食品スーパー事業(以下、サニー事業)を承継しました。今後は、スケールメリットを生かした仕入の実現や、販促、物流の効率化を推進していきます。また、サニー事業の保有する効率的なオペレーション等のナレッジを活用し、当社グループの既存SM事業に取り入れ、収益力の高い「新規SM事業」を創造することにより、全体の収益性を高めてまいります。

店舗面では、4月に「ゆめマート新大村」を、5月にNSC型オープンモール「ゆめモール合志」を開業しました。

また、既存店大規模活性化として、3月に「ゆめタウン平島」に「サンドラッグ」を、4月には「ゆめタウン学園店」に「無印良品」を導入するなど、中型GMS店舗への大型テナント導入により集客力向上を図りました。

2月15日に発生したランサムウェア感染被害の影響により、商品供給面で発注システムに支障をきたすなどの不具合が生じました。これに対し、5月1日にはシステムを復旧させ、以降は客数の回復に注力したことで、販売状況も好転してきました。テナントでは、当該被害の影響は限定的であり、飲食・サービスを中心に堅調に推移しました。

そして、ランサムウェア感染被害を契機に「創造的復興」をテーマとしてグループを挙げて業務プロセスを見直し、より高い生産性を追求する体制整備を進めました。

今後は、継続するインフレ環境に対応し、価格対応や販促強化を実施して、店舗競争力をさらに高めていきます。そしてサニー事業の統合作業を進めると同時に、「ゆめモール五日市」の建替えオープンや既存店活性化などの店舗戦略を積極的に推進してまいります。

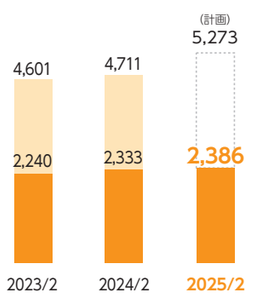
株主の皆さまにおかれましては、引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

連結財務ハイライト

営業収益

2,386 億円	前年同期比 102.3%

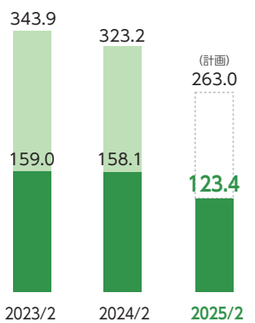
(単位：億円)



経常利益

123.4 億円	前年同期比 78.1 %

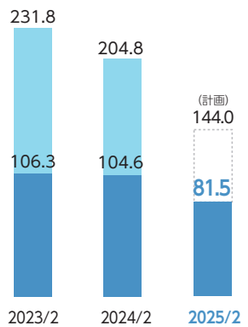
(単位：億円)



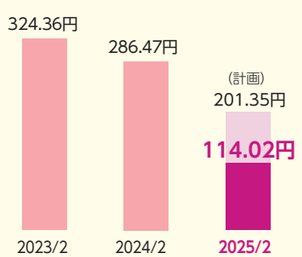
親会社株主に帰属する中間純利益

81.5 億円	前年同期比 78.0%

(単位：億円)

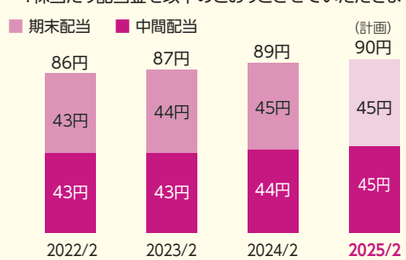


1株当たり当期(中間期)純利益



1株当たり配当金

1株当たり配当金を以下のとおりとさせていただきます。



お客さまのニーズに合わせて、多様な業態の店舗づくりを展開

ここでは各地の店舗情報や地域貢献の最新トピックスをご紹介します。

ゆめモール五日市

広島市佐伯区

2024年9月12日 先行オープン！

地域の生活拠点として、毎日集う楽しみをご提供

9月12日、「ゆめモール五日市」第1弾オープンとして、食品スーパー「ゆめマート五日市」が先行オープンしました。「ゆめマート五日市」を中心にアパレル・レストラン、生活雑貨など多彩な専門店を一か所に集約したオープンモール形式の商業施設です。

地域で一番頼りにされる店へ「ゆめマート五日市」

食品スーパー「ゆめマート五日市」の青果売場では、地元で採れた新鮮・安全な野菜や旬の果物など種類豊富に揃えます。また冷凍食品コーナーは、「ゆめタウン五日市」の冷食売場と比べて売場面積を3倍近くに拡大し、地域の皆さまの多彩な「食」のシーンにお応えします。

店舗概要

・敷地面積／約18,100㎡ ・延床面積／約6,900㎡
・店舗面積／約5,500㎡ ・駐車台数／約170台

ゆめモール山陽

岡山県赤磐市

2025年夏 オープン予定！

幅広い年代のお客さまに喜んでいただける地域密着型モールへ

岡山県赤磐市で運営していた「ゆめタウン山陽」が、店舗老朽化に伴い、2025年夏新たに「ゆめモール山陽」として生まれ変わります。「ゆめモール山陽」は、岡山県初のゆめモール「近隣型ショッピングセンター（NSC）」となります。専門店が駐車場を取り囲むように並び、お客さまが目的とする店舗の近くに駐車できるオープンモール形式をとっているため、安全で便利なショートタイムショッピングを実現いたします。

En Fleur Petit（ア・フルール プティ）minamoa広島店

2025年3月24日OPEN予定
（広島市南区）

広島新駅ビルミナモアに、当社初のバラエティコスメショップ単独店となる「En Fleur Petit（ア・フルール プティ）minamoa広島店」を出店いたします。国内外のナチュラル&オーガニックコスメやバラエティコスメを幅広いラインナップで展開いたします。

ゆめテラス祇園にて盆踊りフェスタを開催

8月2日・3日、「ゆめテラス祇園」にて5年ぶりとなる盆踊りフェスタが開催されました。2階の駐車場スペースが盆踊り会場となり、縁日や夜店、抽選会などを実施。2日間で約8,000名の方にご参加いただき盛り上がりました。今後も地域に根ざした店舗として、盆踊りを続けていきます。

ゆめタウン三豊にて「笠高フェス」を開催

8月24日、「ゆめタウン三豊」にて地元で生産された農産物をもっと食べていただき地産地消を推し進めたいという思いから、香川県立笠田高等学校の生徒が育てた豚肉や野菜、果物、加工品などの農産物を販売する「笠高フェス」を開催。販売のほかに吹奏楽部の演奏や書道パフォーマンスも行われました。

イズミが取り組むサステナビリティ ── お客さま、地域、テナントさま、社員とともに ──

希望あふれる「持続可能な未来」の実現に向けて、イズミはさまざまな活動を行っています。

■ 再生可能エネルギー 100%運営店舗拡大

7月1日、中国電力株式会社と中国地方にある5店舗（ゆめタウン広島・LECT・ゆめタウン出雲・ゆめタウン下松・ゆめシティ）について、使用電力の100%を再生可能エネルギーで供給する契約を締結しました。本契約は、当社専用の太陽光発電設備で発電した電力と、再エネ電気を供給する再エネ特約を組み合わせたものです。
当社はこれからも、再エネの活用による脱炭素社会の実現に貢献し、地域の皆さまと共により良い地域の未来づくりに取り組んでまいります。

9月にオープンした
ゆめマート五日市の運営には
再生可能エネルギー100%使用

■ 「zehi」の売上一部を子ども食堂の支援団体に寄付

昨年度に引き続き、6月に認定NPO法人全国食堂支援センター・むすびえ及び店舗展開地域のネットワーク団体に、自社製造ブランド「zehi」の売上の一部である400万円を寄付しました。
来年度以降も支援を継続いたします。

子ども食堂の支援団体に寄付

■ MUDA ZEROプロジェクト～服から服へリサイクル～

2023年11月及び2024年1月、6月に、服の水平リサイクルである「MUDA ZEROプロジェクト」を実施し、お客さまにご不要の衣料品を最大5点までお持ちいただきました（回収点数合計約51万点）。「MUDA ZEROプロジェクト」では回収した衣類を繊維や素材へリサイクルし、新しい衣類の原材料として活用することで、資源循環を推進する取り組みです。
今後も定期的に開催いたします。

■ 熊本市とクーリングシェルター指定に係る協定書を締結

7月8日、イズミとグループ会社のゆめマート熊本は、熊本市とクーリングシェルター指定に係る協定書を締結しました。熱中症による市民等の健康被害の発生を防止することを目的に、対象施設（対象店舗：イズミ4店舗、ゆめマート熊本7店舗）のクーリングシェルターとしての指定及び運用に当たり必要な事項を定め、「熱中症特別警戒情報」の発表期間中、また発表期間外においても、市民の皆さまが暑熱を避けるための滞在場所として開放しました。

（左から）ゆめタウンはません 中山支配人（当時）、
熊本市 大西市長、ゆめマート熊本 寺本社長

2050年までに目指す姿
youme MIRAI Action

▶店舗運営に伴うCO_2排出量
2030年目標 50%削減 → 2050年目標 排出実質ゼロ
2023年度実績 21.9%削減
※目標・実績は2013年度比

▶プラスチック製レジ袋使用量
2030年目標 80%削減 → 2050年目標 100%削減
2023年度実績 69.2%削減
※目標・実績は2018年度比

▶食品ロス発生量
2030年目標 50%削減 → 2050年目標 80%削減
2023年度実績 66.1%削減
※目標・実績は2018年度比

▶食品廃棄物のリサイクル率
2030年目標 70% → 2050年目標 100%
2023年度実績 43.1%

さらなる効率アップ、収益力アップを目指して

ともに「youme」を育てるイズミグループ

イズミグループは、小売事業を中核とし、無駄のないスリムなグループ構造を維持すると同時に、その他関連事業とのシナジー効果を追求していきます。各グループ企業が、それぞれの特性を活かしつつ、積極的に事業展開することで、お客さまに新たな驚きと感動をお届けいたします。

株式会社 ゆめマート北九州

北九州市とゆめマート北九州・イズミの包括連携協定

令和6年6月18日に、北九州市と株式会社ゆめマート北九州・株式会社イズミは「子育て支援及び教育の推進」など、9分野における包括連携協定を締結しました。主な取組み内容として「こどもまんなか駐車場」の設置や「北九州こどもまんなかアクション」の推進を行い、子育て世代のファンを獲得していきたいと考えています。今後も北九州市と協同して地域社会の発展や市民サービス向上を図り、地域に必要とされる企業を目指します。

ゆめマート永犬丸：こどもまんなか駐車場

株式会社 イズミテクノ

鳥取砂丘 砂の美術館「第15期フランス編」開催

指定管理者として運営の「鳥取砂丘 砂の美術館」では4月より2025年1月5日まで「第15期フランス編」の砂像展示を開催しています。砂の美術館では定期的に「砂で世界旅行」のコンセプトに沿った世界レベルの砂像家による砂像制作・展示を行うことで独特な世界観をお届けしています。砂像は会期終了後には全て崩されてしまう、限られた期間内の美しさという儚さがさらに魅力を高めます。皆さまのお越しをお待ちしております。

株式会社 ゆめデリカ

カープコラボ! 骨付き唐揚げ瀬戸内レモン塩発売

カープとコラボした『カープ骨付き唐揚げ』瀬戸内レモン塩を8月に発売しました。こちらはカープの2軍施設「大野寮」の宮本料理長監修のもと、カープ選手が食べている唐揚げを再現したものです。ゆめデリカでも開発段階から関わり、瀬戸内産レモンを使用した塩だれに漬け込み、おろしにんにくを加えた食欲をそそる味付けです。第2弾商品として甘だれ仕立ての唐揚げを9月末から期間限定で販売しどちらもご好評いただきました。

2025年2月期 中間期［連結］決算概況

■ 連結貸借対照表

（単位：百万円）

科　目	前期末 2024.2.29	当中間期末 2024.8.31
（資産の部）		
流動資産	104,153	124,915
固定資産	385,356	462,581
有形固定資産	334,444	353,494
無形固定資産	10,939	67,087
投資その他の資産	39,972	41,999
資産合計	**489,509**	**587,496** 1
（負債の部）		
流動負債	116,074	211,605
固定負債	79,202	76,700
負債合計	**195,276**	**288,305** 2
（純資産の部）		
株主資本	277,594	282,651
資本金	19,613	19,613
資本剰余金	22,753	22,753
利益剰余金	235,852	240,756
自己株式	△　625	△　472
その他の包括利益累計額	2,960	2,852
非支配株主持分	13,678	13,687
純資産合計	**294,233**	**299,191** 3
負債純資産合計	**489,509**	**587,496**

1 総資産

5,874億円 ［前期末比979億円増加］

・のれんは、株式会社西友の食品スーパー事業の一部を承継したこと等により56,590百万円増加しました。なお、当該のれんは取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額です。
・当中間連結会計期間末の設備投資額は7,370百万円であり、これは主に店舗新設に係る投資、既存店舗の活性化及びDX投資等によるものです。また、株式会社西友の食品スーパー事業の承継も加わり、有形固定資産は、減価償却実施後で19,050百万円増加しました。
・受取手形、売掛金及び契約資産は、クレジット取扱高の増加等により9,263百万円増加しました。

2 負債

2,883億円 ［前期末比930億円増加］

・短期借入金及び長期借入金は、株式会社西友の食品スーパー事業の承継に伴う資金調達等により48,431百万円増加しました。
・支払手形及び買掛金は、期末日が銀行休業日であったため、決済が翌月初に持ち越されたこと等により28,070百万円増加しました。
・その他流動負債は、未払消費税の増加等により8,742百万円増加しました。

3 純資産

2,991億円 ［前期末比49億円増加］

・利益剰余金は、内部留保の上積みにより4,903百万円増加しました。
・これらの結果、自己資本比率は48.6%となり、前期末の57.3%に比べて8.7ポイント低下しました。

■ 連結損益計算書

（単位：百万円）

科　目	前中間期 2023.3.1～2023.8.31	当中間期 2024.3.1～2024.8.31
営業収益	**233,320**	**238,670** 4
売上高	205,627	210,541
売上総利益	69,414	68,042
営業収入	27,693	28,128
営業総利益	97,107	96,170
販売費及び一般管理費	81,589	84,141
営業利益	**15,518**	**12,029**
経常利益	**15,812**	**12,348** 5
税金等調整前中間純利益	15,671	13,072
法人税等合計	5,089	4,436
中間純利益	10,581	8,635
非支配株主に帰属する中間純利益	121	479
親会社株主に帰属する中間純利益	**10,460**	**8,156** 6

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

科　目	前中間期 2023.3.1～2023.8.31	当中間期 2024.3.1～2024.8.31
営業活動によるキャッシュ・フロー	**20,970**	**45,906**
投資活動によるキャッシュ・フロー	**△　7,171**	**△86,762**
財務活動によるキャッシュ・フロー	**△15,405**	**45,178**
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△　1,606	4,322
現金及び現金同等物の期首残高	10,331	11,997
現金及び現金同等物の中間期末残高	8,724	16,320

4 営業収益　2,386億円［前期比 102.3%］

・営業収益は前年同期比5,349百万円（2.3%）増加し、238,670百万円となりました。これは、主に、連結子会社の株式会社ゆめマート熊本にて、株式会社西友の食品スーパー事業の一部を承継したことに加え、ランサムウェア感染被害により客数が減少した一方、その後客数回復を最優先に取組んだこと等によるものです。
・売上総利益は、68,042百万円（前年同期比1,371百万円減）となりました。営業収益対比では28.5%となり前年同期に比べて1.3ポイント低下しました。
・販売費及び一般管理費については、主に当該事業承継に伴う人件費や取得関連費用の増加等により、前年同期比2,551百万円（3.1%）増加の84,141百万円となりました。営業収益対比では35.3%となり前年同期に比べて0.3ポイント上昇しました。
・これらの結果、営業利益は前年同期比3,488百万円（22.5%）減少の12,029百万円となり、営業収益対比は5.0%と前年同期に比べて1.7ポイント低下しました。

5 経常利益　123.4億円［前期比 78.1%］

・営業外収益は、前年同期比8百万円（1.4%）減少の601百万円となりました。一方、営業外費用は、前年同期比34百万円（10.8%）減少の282百万円となりました。
・これらの結果、経常利益は前年同期比3,463百万円（21.9%）減少の12,348百万円となりました。営業収益対比は5.2%と前年同期に比べて1.6ポイント低下しました。

6 親会社株主に帰属する中間純利益

81.5億円［前期比 78.0%］

・法人税等は4,436百万円となりました（前年同期比652百万円の減少）。非支配株主に帰属する中間純利益は479百万円となりました（前年同期比358百万円の増加）。
・これらの結果、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比2,304百万円（22.0%）減少の8,156百万円となりました。営業収益対比は3.4%と前年同期に比べて1.1ポイント低下しました。

会社概要

(2024年8月31日現在)

設立年月日	1961年10月27日
本社所在地	広島市東区二葉の里三丁目3番1号 TEL 082-264-3211(代)
資本金	19,613,856,196円
従業員数(連結)	正社員 5,058名 パートタイマー 12,016名(1日8時間換算)
店舗数(連結)	263店舗(GMS・SC 61店舗※、NSC 5店舗、SM 191店舗、その他 6店舗)

中国エリア:91店舗
GMS・SC 35店舗※　NSC 2店舗　SM 52店舗　その他 2店舗

九州エリア:158店舗
GMS・SC 20店舗　NSC 3店舗　SM 133店舗　その他 2店舗

四国エリア:10店舗
GMS・SC 4店舗　SM 6店舗

その他のエリア:4店舗
GMS・SC 2店舗　その他 2店舗

※ 中国地方にLECT1店舗が含まれます。

役員一覧

(2024年8月31日現在)

代表取締役社長	山西 泰明
取締役副社長	三家本 達也
取締役副社長	町田 繁樹
取締役	黒本 寛
取締役	山西 大輔
社外取締役	西川 正洋
社外取締役	矢野 泉
社外取締役	青山 直美
常勤監査役	久永 英明
社外監査役	堀川 智子
社外監査役	岡田 弘隆

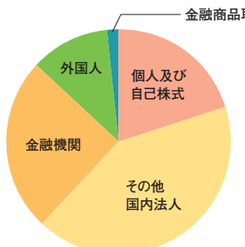
専務執行役員	田原 英樹
常務執行役員	青木 孝幸
上席執行役員	溝口 晋
上席執行役員	河崎 智広
上席執行役員	阿部 睦夫
執行役員	岡本 圭史
執行役員	沼本 真輔
執行役員	山野 正道
執行役員	小林 篤志
執行役員	松重 健
執行役員	柳井 忠利
執行役員	田部 学
執行役員	三浦 健司
執行役員	平 公成
執行役員	大久保 康三
執行役員	宮次 太功
執行役員	梶原 雄一朗
執行役員	廣瀬 伸作
執行役員	寺本 智広

株式の状況

(2024年8月31日現在)

発行可能株式総数	195,243,000株
発行済株式の総数	71,665,200株
株主数	16,423名
1単元の株式数	100株

単元株式の所有状況



個人及び自己株式	20.2%
その他国内法人	41.9%
金融機関	25.1%
外国人	11.2%
金融商品取引業者	1.6%

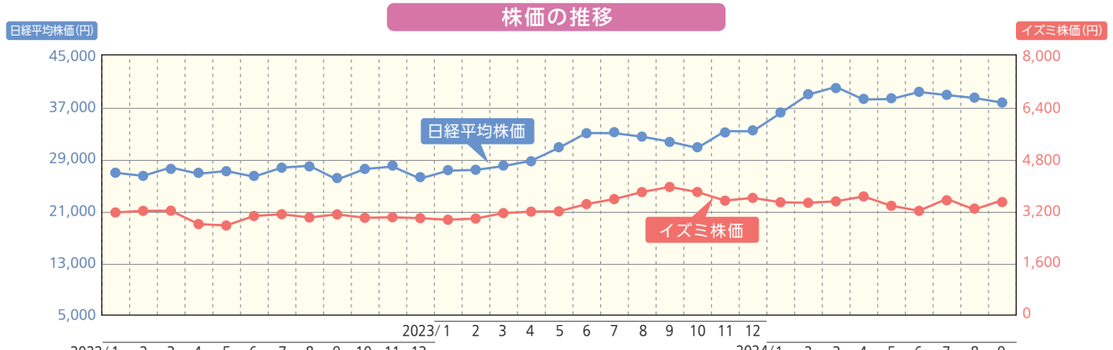
大株主の状況

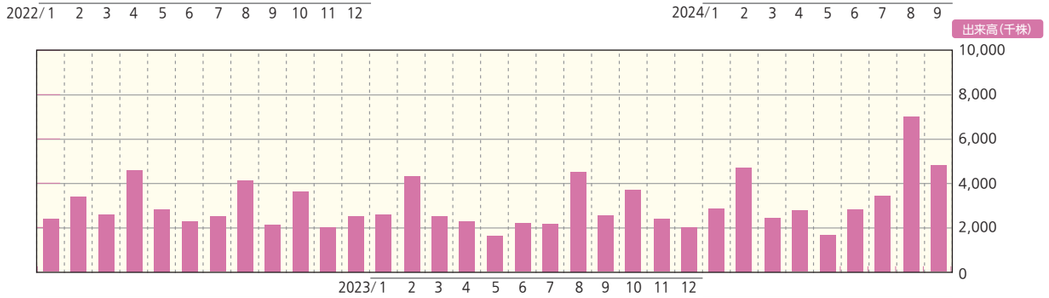
(2024年8月31日現在)

株主名	持株数	持株比率
山西ワールド(株)	19,935千株	27.9%
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	5,642千株	7.9%
第一不動産(株)	4,208千株	5.9%
(株)日本カストディ銀行(信託口)	3,300千株	4.6%
(株)広島銀行	2,362千株	3.3%
日本生命保険(相)	2,093千株	2.9%
山西 泰明	2,061千株	2.9%
イズミ広島共栄会	1,884千株	2.6%
CEP LUX-ORBIS SICAV	1,637千株	2.3%
第一生命保険(株)	1,624千株	2.3%

(注)持株比率は、自己株式(111,047株)を控除して計算しています。

株価の推移





株式会社 イズミ　証券コード：8273　https://www.izumi.co.jp

株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月開催
基準日	定時株主総会　毎年2月末日 期末配当金　毎年2月末日 中間配当金　毎年8月31日
公告方法	電子公告 (やむを得ない事由のある場合　日本経済新聞)
上場金融商品取引所	東京証券取引所プライム市場
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
[郵便物送付先]	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
[電話照会先]	0120-782-031
[WEB照会先]	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/

■ 株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。
証券会社の口座のご利用がない株主様は、左記電話照会先までご連絡ください。

■ 特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。
特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、左記の電話照会先にお願いいたします。

株主優待制度

株主ご優待券またはギフト券(選択制)

毎年2月末日および8月31日現在、当社株式100株以上ご所有の株主の皆様に対して、「株主ご優待券」か「ギフト券」をお選びいただき、ご所有株式数に応じて以下のとおりお贈りいたします。

ご所有株式数	株主ご優待券	ギフト券
100株以上	20枚　(2,000円相当)	500円相当
200株以上	30枚　(3,000円相当)	
300株以上	40枚　(4,000円相当)	
400株以上	50枚　(5,000円相当)	
500株以上	60枚　(6,000円相当)	
1,000株以上	100枚 (10,000円相当)	2,000円相当
2,000株以上	200枚 (20,000円相当)	
3,000株以上	300枚 (30,000円相当)	
4,000株以上	400枚 (40,000円相当)	
5,000株以上	500枚 (50,000円相当)	
6,000株以上	600枚 (60,000円相当)	
8,000株以上	800枚 (80,000円相当)	
10,000株以上	1,000枚(100,000円相当)	

※「株主ご優待券」は、1千円以上のお買上につき、1千円ごとに各1枚(100円割引券)をご使用いただけます。

長期保有特典制度

毎年2月末日時点で、当社株式を2年以上継続して保有され、かつ毎年2月末時点で300株以上保有の株主様に、現行の優待制度(選択制)に応じて、「自社商品券」または「ギフト券」のいずれかを年1回贈呈いたします。

ご所有株式数	自社商品券※1 現行制度に株主優待券をお選びの株主様	ギフト券※2 現行制度にギフト券をお選びの株主様
300株以上	2,000円相当	500円相当
1,000株以上	4,000円相当	1,000円相当

※1「自社商品券」は、ゆめタウン、ゆめマート、ゆめシティ、LECTの各店舗、(株)ユアーズ、(株)デイリーマート、(株)サンライフ、(有)はなわの店舗等でご利用いただけます。専門店によっては一部ご利用できない店舗がございます。

※2「ギフト券」は全国でご利用いただけるUCギフトカードを贈呈いたします。

泉美術館ご招待券の贈呈

2024年8月31日現在で当社株式を1単元以上ご所有の株主の皆様に「泉美術館ご招待券」を贈呈させていただきます。

公益財団法人
泉美術館

開館時間
午前11時から午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日
月曜日(祝日・振替休日の場合は開館)
年末年始(12月30日～1月1日)
※展示替えによる臨時休館日

住所
〒733-0833
広島市西区商工センター 2丁目3番1号 エクセル5階
TEL(082)276-2600

ホームページ　https://izumi-museum.jp/

UD FONT 見やすいユニバーサルフォントを採用しています。